

第31回全情連大会（ANIA 沖縄大会） 1

今年の全国大会は 11 月になっても暖かいというより暑いという方が適切な、日本とアジアを結ぶ架け橋の地(津梁)沖縄で 11 月 5 日(木)に開催いたしました。

11 月 5 日(木)

(1) 10:30～11:30 沖縄IT津梁パーク視察

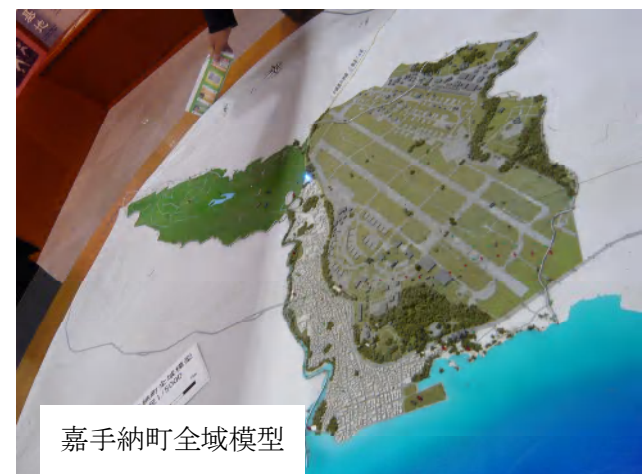
9 時に約 70 名の参加者が県庁ロビーに集合し、バス 2 台でうるま市にある沖縄 IT 津梁パークへと移動いたしました。沖縄 IT 津梁パークは沖縄県が国内外の情報通信関連産業の一大拠点の形成を目指す「リゾート&IT」の戦略拠点です。中核施設の正面玄関はまさにリゾートホテルを思わせる作りになっておりとても恵まれた環境です。はじめにプレザンルームにおいて、津梁パークの概要、入居企業からの企業概要などの説明がありました。施設内の説明では入居企業ごとにセキュリティエリアが分けられるなど、ますます発展が期待される施設でした。



リゾートを思わせる中核施設中庭

(2) 12:00～13:00 嘉手納基地見学

新聞・テレビ等を通して知っているつもりでしたが、現地を見学して初めて知る内容が多々ありました。町面積の 83%を米軍基地が占め、嘉手納町全域模型を見ると民有地が端に集められているように見えます。改めて基地の島「沖縄」を実感いたしました。



嘉手納町全域模型

(3) 14:10～14:25 臨時総会・理事会

福岡県情報サービス産業協会の会長変更に伴い、理事の交代と副会長選任の決議を行い、大内田勇成理事が副会長に就任いたしました。

(4) 14:30～15:10 沖縄大会・式典

沖縄県情報産業協会 大城会長の開会挨拶、ANIA 中村会長の主催者挨拶に続き、ご来賓の経済産業省 商務情報政策局 地域情報化・人材育成推進室長 土橋秀義様、総務省 情報流通行政局 地方情報化推進室長青山忠幸様、沖縄県知事 仲井眞弘多様(代読:沖縄県 観光商工部 産業雇用統括監 上原勝則様)からご祝辞を頂きました。

その後大会表彰を行い、優秀経営表彰 2 名、優秀役職員表彰 1 名、優秀技術表彰 1 名が表彰され、ご来賓、ANIA 役員と記念写真を撮り式典は終了いたしました。



大会表彰者

(5) 15:10～15:50 特別講演会 「IT 津梁パークに繋がる琉球王国の歴史」 沖縄大学教授 又吉 盛清 様

琉球王国が築き上げた「万国津梁」の世界を知ることは、沖縄が IT 産業の拠点化を目指し、アジアに向かうときに役に立つものである。津梁という言葉は「架け橋」のことで、沖縄では歴史的・文化的に深い意味を持った言葉として受け止められ、沖縄の人々の生き方、未来志向に繋がるものであるとご講演いただきました。



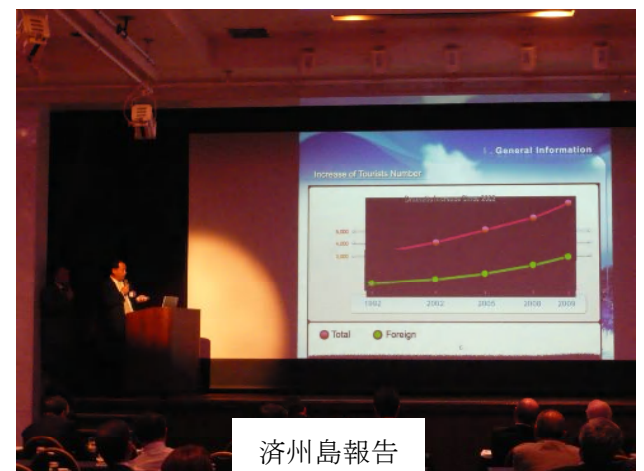
特別講演会

第31回全情連大会（ANIA 沖縄大会） 2

(6) 15:10～15:50 報告「韓国・済州島におけるIT産業の現状」

済州島知識産業振興院 院長 金仁煥 様

万国津梁にふさわしく、韓国・済州島からお越しいただきました。済州島は外交・国防・司法を除いた高度な自治権が認められている特別道であること、歴史的にも韓国と済州島は日本と沖縄の様な関係に近いことなど、済州島についてご紹介いただきました。距離的にも九州・沖縄からは大変近く、隣人として親しみを持つことができました。また、来年の ANIA 大会を済州島で開催してほしいとの発言もありました。



済州島報告

(7) 16:30～18:00: パネルディスカッション

「地域における情報通信産業の活性化に向けて」と題して、国際電子ビジネス専門学校 稲垣校長をコーディネータに、パネリストには行政側として経済産業省の土橋室長、総務省の青山室長、地域ベンダーとして北海道情報システム産業協会の中村会長、沖縄県情報産業協会の名護理事が参加しました。稲垣コーディネータの「新世紀は10年遅れて始まる」という独特の切り口から現在の状況を読み解き、そこから国・地方の状況をパネリストからの聞き出しで始まりました。会場席からも質問が出るなど白熱した議論が展開されました。最後は予定時間を過ぎたので無理やり終わらした感もありますが、地方情報産業が置かれている現状と課題が明確になったのではないのでしょうか。



パネルディスカッション

大会前に行われた臨時総会・理事会において新たに選任された、ANIA 大内田副会長から閉会の挨拶がありました。

(8) 18:10～19:30 懇親会

沖縄県情報産業協会の宮里理事の挨拶に続き、開催地歓迎の言葉として那覇市長 翁長雄志様が標準語でお話しされた後、沖縄の言葉を使って同じ内容の話をされました。しかし、「ヤマトンチュー」の人たちには文法的には同じでも全く別の話のように感じられたのではないのでしょうか。

ご来賓の沖縄県 観光商工部 産業雇用統括監 上原勝則様、済州知識産業振興院長 金仁煥様、内閣府 沖縄総合事務局 経済産業部長 山内徹様からご祝辞、総務省沖縄通信事務所 総括調整官 津幡岳弘様から乾杯のご発声を頂き、和やかに懇親会が行われました。

エイサーも行われ太鼓の大きな音に驚くとともに、沖縄芸能にふれることができました。泡盛の試飲コーナーでは多くの方が飲み比べを行い、沖縄の味も満喫いたしました。最後に沖縄県情報産業協会の嵩元執行役員から中締め挨拶がありました。2次会でも沖縄芸能を満喫し、それぞれネオンの中に消えていきました。

来年の大会開催地は現時点では未定ですが、金院長のお言葉に甘えて済州島での開催もいいですね。



懇親会



エイサー

11月6日(金)

(1) エクスカーション

エクスカーションとしてゴルフ、美ら海水族館見学、世界遺産観光に分かれ、楽しいひと時を過ごし帰路につきました。

最後になりましたが開催にあたり、沖縄県情報産業協会の方々に大変お世話になりました。素晴らしい大会が開催できたことに感謝しお礼申し上げます。

(ANIA 事務局 武田雅哉)